

速度取締りの指針

徳島板野警察署

○徳島板野警察署管内の速度取締り重点○

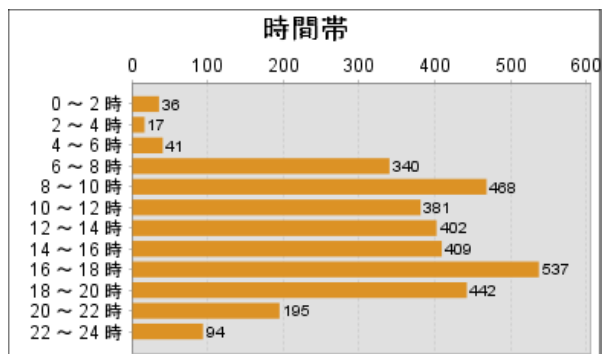
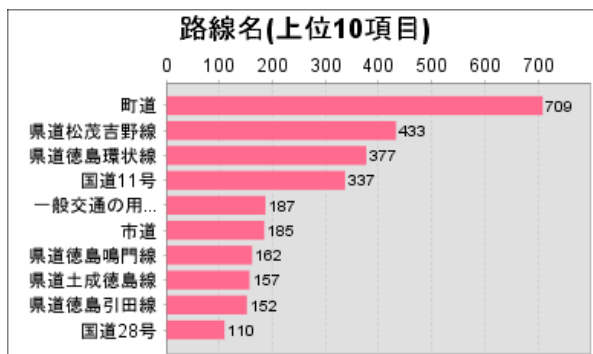
次の路線、時間帯を重点に速度取締り活動を行います。

重点以外の路線、時間帯であっても、交通事故の発生状況に応じてランダムな取締りをバランスよく取り入れます。

重点路線	重点時間帯	区間	規制速度
国道11号	6:00~10:00	川内町~松茂町	指定60km
県道徳島環状線	6:00~10:00	住吉6丁目~川内町	法定60km
県道徳島環状線	18:00~22:00	藍住町~応神町	指定50km
県道土成徳島・徳島吉野線	18:00~22:00	上板町~応神町	指定50km
県道徳島引田線	18:00~22:00	藍住町~板野IC	指定50・60km

【管内における交通実態】

時間帯・路線別の交通事故発生状況
【過去5年間（H25~H29）の交通事故発生状況を抽出】



- ▼ 管内事故発生上位路線における交通事故の発生状況は、松茂吉野線、国道11号、徳島環状線が突出しており、3路線で全体の約3割の交通事故が発生し、特に国道11号、徳島環状線は事故発生時の危険認知速度が速い傾向にある。
- ▼ 国道11号は、県下を南北に縦断する片側3車線の主要な幹線道路で、徳島阿波おどり空港や大鳴門橋に直結する徳島県下の物流、交通の大動脈であり、特に朝夕の時間帯において交通事故が頻発する傾向にある。
- ▼ 県道土成徳島線及び徳島吉野線は、吉野川北岸を東西に走る片側1車線の道路であり、交通事故の発生件数は多くないものの、死亡事故が4件発生している。
- ▼ 県道徳島環状線は、近年、郊外型の大型ショッピングモールや店舗の進出がめざましく通行量が多い環境にあるが、朝の通勤時間帯は藍住町から応神町にかけて複数車線から単線になり、渋滞が発生するため車線減少前に速度超過で追越しする車両が散見される。
- ▼ 県道徳島引田線は、板野ICや藍住ICからの流出路線で、昼夜を問わず交通量が多い。特に薄暮時間帯での交通事故の発生が多く、重傷事故の発生も多い傾向にある。

【取締り要望】

- ▼ 管内所在の幼稚園、小学校周辺では、通学中の安全確保のための交通違反取締り要望が寄せられている。
- ▼ 県道徳島環状線は、高校生の通学路であり、速度違反取締りの要望が寄せられている。
- ▼ 藍住町周辺の大規模量販店周辺の交通違反車両に対する取締り要望が寄せられている。

【その他の交通指導取締り要点】

- ▼ 事故多発路線である県道松茂吉野線における登下校時間帯での交通事故防止のため、信号無視や携帯電話使用等違反等の取締り活動を実施、関係団体と協力した啓発キャンペーンを実施する。
- ▼ 交通マナーアップモデル交差点における指導取締りを実施し、交差点における交通事故防止を図る。

徳島板野警察署管内図



県道鳴門池田線
板野町～板野町

県道徳島引田線
藍住町～板野IC

国道11号
川内町～松茂町

県道徳島環状線
住吉6丁目～川内町

県道土成徳島線
徳島吉野線
上板町～応神町

六条大橋

名田橋

四国三郎橋

吉野川橋

吉野川大橋

阿波しらさぎ大橋

2.5km
1:76,000